

NEWS RELEASE

平成 20 年 5 月 16 日

市光工業株式会社

ICK803

市光工業株式会社

人とクルマのテクノロジー展 2008 に出展

～5 月 21 日から 23 日にかけてパシフィコ横浜展示ホールにて
ライティング アンド ビジョン
 実施される自動車技術展に「Lighting & Vision」をテーマに出展～

市光工業株式会社（本社：品川区五反田、代表取締役社長：市川 侑男、以下市光工業）では、5 月 21 日（水）から 23 日（金）にかけて「Lighting & Vision」をテーマに、パシフィコ横浜の展示ホールで開催される「人とクルマのテクノロジー展 2008」（主催：社団法人自動車技術会）に出展します。

市光工業では、同展示会が 1992 年に開始して以来、市光工業が誇る技術力の高さや製品ラインアップの多さを訴求することを目的に、毎年出展しています。本年は、「Lighting & Vision」を同社のテーマとして掲げ、業界関係者や来場者に向けて“国産自動車に純正のランプ及び、ミラー製品を提供する市光工業”というイメージを訴求します。360 度全方位の安全を、24 時間確保することが可能な未来の車のあるべき姿「オムニアイズコンセプト」を中心に、市光工業の主力開発製品となる LED ヘッドランプや LED を使用した新しい AFS システムを始め、ARS 緊急対応機能や ARS 環境対応機能を搭載した LED リアランプ、マルチ機能ドアミラー、後方確認システムなど技術に関する展示を予定しています。また、市光工業でのブースは、昨年と同展示会にて優秀賞を受賞した、質感の高いハイセンスなブースを改良したもので、来場者が訪問しやすく、市光工業の特異性を訴求するための工夫が随所に施されています。

市光工業が出展する「人とくるまのテクノロジー展」は、自動車技術分野の展示会としては日本では最大規模とされています。自動車、部品、材料メーカーやテストング、CAE ソリューション、カーエレクトロニクス関連企業が保有する最新製品と技術が一堂に展示されるもので、自動車産業に携わる人々の交流の場としてすでに定着しています。毎年多くの出展者と来場者数を記録しており、2007 年の出展社数は過去最多の 388 社（922 小間）と 8 年連続記録を更新し、展示期間 3 日間における来場者数も 65,386 名と過去最多となっています。本年は、392 社が出展し、65,000 名を超える来場者が期待されています。

なお、人とクルマのテクノロジー展に関する概要は別記の通りです。

世界の技術光源になる

ICHIKOH

（このニュースリリースは森林保護のために再生紙を使用しています。）

(参考)

市光工業株式会社（以下、市光工業）は、1930年に設立以来、自動車用ランプとミラーの純正専門メーカーとして、トヨタや日産をはじめとする国内すべての自動車メーカー及びGMやダイムラークライスラーなどの海外主要自動車メーカーに製品を納入してきました。その歴史は長く、1932年には初代ダットサン（日産）へランプを装着し、日本初のプロジェクターヘッドランプや世界初の電動格納ミラー、また、次世代の光源として注目されてるい HID ヘッドランプなど独自の製品開発を主体的に行ってきました。これらの製品開発により、今日では国内において、自動車用ランプで23%、ミラーで26%といった大きなシェアを誇っています（2006年実績）。

<本件に関するお問い合わせ先>

一般の方からの問合せ先

市光工業株式会社
広報担当 金子
TEL: 03-3443-7281

報道関係からの問合せ先

市光工業株式会社
広報担当 金子
TEL: 03-3433-7281

(株)VAインターナショナル
田中/川崎

TEL: 03-3499-0016
FAX: 03-3499-0017

人とクルマのテクノロジー展 2008 に出展の概要

展示会名： 人とクルマのテクノロジー展 2008

ブーステーマー：Lighting & Vision

開催日時： 2008年5月21日（水）～23日（金）
開場 10:00～閉場 17:00

主催： 社団法人自動車技術会（会長 大久保 宣夫）

会場： パシフィコ横浜展示ホール

- 出展内容：
- LED ヘッドランプ
 - ARS 緊急対応機能付き LED 導光リアランプ
 - ARS 環境対応機能付き LED 導光システム
 - オブジェクション・ディレクター機能内蔵ドアミラー
 - LED 薄型リアランプ（ARS 機能搭載）
 - セーフティ ビジョン
Safety Vision
 - フラットワイパー



市光工業のブースイメージ

以上